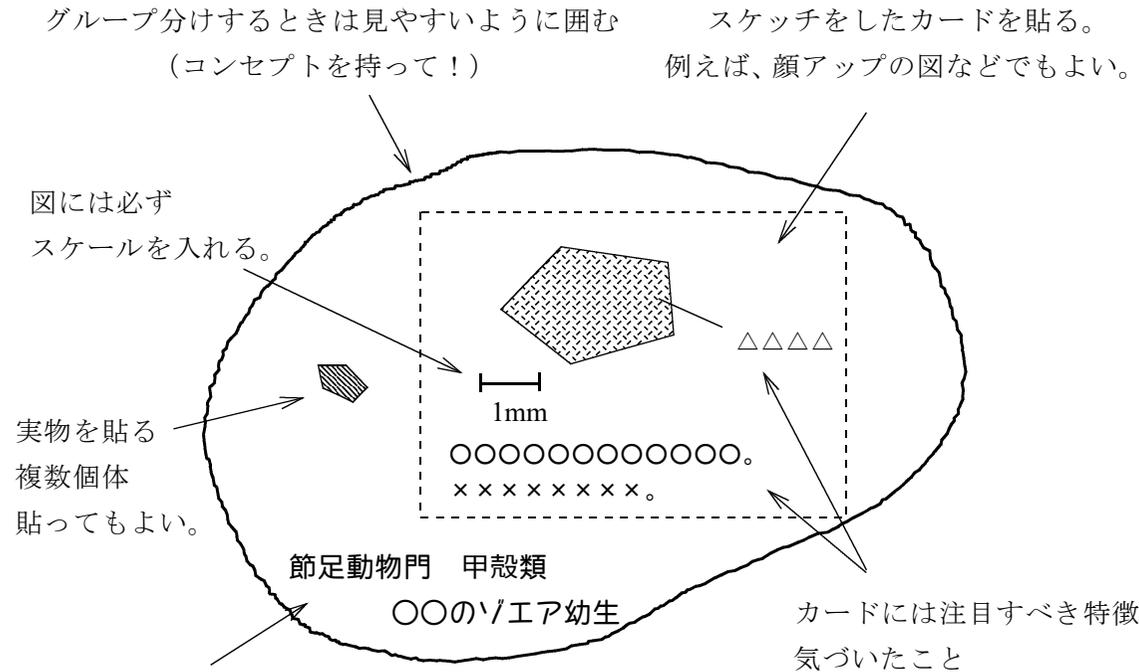


チリモン図鑑の作り方



1. 実体顕微鏡で観察する。細かいところもよく見ること。
特徴が分かるようにカードにスケッチする。スケッチは線書きでよい。
スケッチには必ずスケールを入れ、注目すべき特徴や気づいたこと、疑問も記入する。
細部を詳しく見たいときは生物顕微鏡 (落射照明) も使用可。
2. パンフレット (やPC上の資料) を参考にして、分類や名称を調べる。
3. Web 図鑑投稿用に写真を撮影し、投稿用紙に必要事項を記入する。
4. スケッチした実物はディッシュに付せんをつけてキープしておくこと。
5. チリモンの実物を、木工用ボンド (かなり盛らないと外れる) で台紙に貼る。
図鑑になるように「実物」と「カード」と「名称」をレイアウトする。
班員で話し合い、「コンセプト」を持ってレイアウトすること。
台紙は複数枚使ってよい。
6. クラス・班・メンバー (名字でよい) を書く。

探究! チリメンモンスター

- A: まずは観察しよう。観察して疑問を見つけよう。カードに書き留めよう。
↓
- B: テーマを持って観察したい。観察のテーマを書き出してみよう。
多様性 (▽▽にはいろいろあるぞ) と 共通性
規則性 (きまりがある)
相関 (相互に関係がある…○○が大きいほど△△が多い など)
統計 (◎◎に占める××の割合 など) etc.
- ただし、課題はシンプルなものに!! (短期集中決戦)
- ↓
- C: 観察のテーマを決めよう。(フリップ作成→マグネット・テーブル方式)
グループを組んでやる。一人でやる。 必要なものを呼びかけて収集する。
- ↓
- D: 観察の結果を予想しよう。(予想と方法のフリップ作成)
- ↓
- E: テーマに沿ってデータを集めよう。集中!! (調べた個体数・例数は必ず記録)
- ↓
- F: 集めたデータを整理して、考察しよう。予想と結果と比べよう。
- ↓
- G: 結果と考察をフリップにわかりやすく (簡潔に!) まとめよう。
- ↓
- H: 発表 (ポスターセッション形式)

日程

- | | | |
|-------------------------------------|---|-----|
| ① 魚類・頭足類などサイズの大きいもの (遊泳するもの) を観察・記録 | } | A・B |
| ② サイズの小さいプランクトンを観察・記録 | | |
| ③ ②のつづき・課題の設定 (25 分間) | | C・D |
| 課題の決定・結果の予想 (20 分間) | | |
| ④ 課題についての観察やデータ収集 | | E |
| ⑤ ④の続き データの整理とまとめ 発表フリップ作成 | | F・G |
| ⑥ 発表 (25 分間) 図鑑の完成 | | H |

写真の撮り方

- * 魚やエビは頭を左にして体の横から撮る。カニのメガロパ幼生や、貝の仲間などは、縦にして撮る。必ず体長軸に沿って紙定規を置くこと。表裏の様子が異なるものは、同種の異なる個体2つを表裏に並べて置くか、表裏2枚撮影する。
- * 倍率 (ズーム) を適切な大きさに調節し、ピントをしっかりと合わせる。PC画面上の写真下コメント欄に氏名を打ち込んでから撮影 (カメラマークをクリック) すること。
- * 写真を撮ったら、チリモン Web 図鑑投稿用紙に写真番号 (写真左上の青字) と概要を記入する。投稿用紙は「魚類」「節足動物」「軟体動物」「その他」の4種類あるので、適切なものを選んで記入すること。
- * 発表に使用したい写真は「発表写真申請用紙」に写真番号を記入すること。(3枚まで)